

山形県知事
吉村美栄子 殿

平成28年度の山形県施策に対する
政策提言

平成27年11月4日

自由民主党県議会
代表 金澤 忠一
他29名

わが国が人口減少社会を向え、山形県が直面している課題は年々深刻となっており、適切かつ早急な対策と施策の展開を図る必要がある。

尚且つ、全ての都道府県がお互いの特色を活かして定住対策・産業振興・行財政改革に努め、自治体間競争が激しくなる中で”山形県創生”を着実に実行するためには、県民が結束し一丸となって取り組まなければならない。

そのために、平成 28 年度の各種施策に対して自由民主党県議会は次の提言を行う。

1、「豊かな暮らしを実現する山形の特色を活かした県づくり」 について

- 人口減少社会を見据えた、地方創生「やまがた総合戦略」の着実で果敢な取り組みと施策の展開
- 地域コミュニティを支える人材の育成と、各種協力隊の積極的な活用
- 県内外に向けた戦略的な広報の展開
- 総合的な雪対策、及び徹底した除排雪体制の強化
- 県民の文化芸術に親しむ機会の創出と誇りを持てる文化振興の推進
- 災害に強い鉄道と県民の足となる公共交通機関の確保
- インバウンド推進のためのチャーター便増便と、山形空港利用拡大と庄内空港の滑走路延長
- 県有優良遊休地の有効的な利活用促進
- 総合支庁見直しと組織再編による、県民への行政サービスの充実と均衡ある県土の活性化策の充実
- バランスある県内市町村との連携強化

1、「未来と地域を担う人材育成と、県民総参加教育の体制づくり」 について

- 地域ぐるみで子どもを育てる体制づくりと、キャリア教育の充実や郷土愛の醸成などによる人材定着を目指した継続的な教育

- 教育山形「さんさんプラン」の検証と、学力向上対策の強化
- ネット教育や地域文化教育など、新たに望まれる教育の充実と、それに伴う教師のスキルアップ支援
- 人口減少による学校再編にならない、求められる人材育成と地域の将来を見据えた学校再編の実施と、通学道路の安全対策および歩道未整備区間の整備
- いじめ防止対策・体罰の根絶・不登校対策の強化と、これを実現するためのスクールカウンセラー・ソーシャルワーカーなどの配置充実
- ひきこもりなどの困難を有する若者への支援充実と、特別支援教育の環境整備
- 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた指導者の養成と、スポーツ力の向上を図るとともに、スポーツ合宿受け入れの運動強化
- サイバー犯罪・特殊詐欺・危険ドラッグ・ストーカー犯罪・虐待事案など、増加している犯罪への対策強化
- 選挙権の18歳引き下げに伴う、教育現場における社会参画に対する適切な指導の充実と、政治的中立の確保

1、「生き活きと健康に暮らせる安心・安全な社会の実現」について

- 元気で暮らせる社会の実現のため、子どもから高齢者までの総合的な健康づくりプログラムの推進
- 医療・福祉現場の人材確保と待遇改善の促進、併せて施設の整備と機能強化
- 地域医療機関等との役割分担や連携による県立病院の健全経営
- 子どもを産み育てやすい環境づくりのための、男女共同参画社会の更なる推進、出会いの機会創出、保育の充実など複合的な施策の展開
- 再生可能エネルギーの導入促進と買い取り制度の継続、省エネルギーの推進
- 県内在住被災者への支援強化による定住しやすい環境整備
- 市町村と連携した災害発生時の迅速で的確な情報伝達手段の構築

1、「次代を見据えた強い農林畜水産王国の構築」について

- 国の農政改革に機敏に対応するための情報収集、および県の農業政策との相乗効果を発揮できるような施策の展開
- 環太平洋経済連携協定（TPP）締結により、戦略的に攻めの農業を展開し、農産物の輸出拡大を促進するとともに、マイナス影響を最小限に抑えるための支援拡充
- 食品加工研究センターの創設と、部局連携による食品の六次産業化の強化
- 「全国豊かな海づくり大会」を契機とした水産業振興と、加えて水産資源減少対策と、水産物の県内消費拡大の促進
- 災害に強く、営農継続可能な農山漁村づくりの環境整備
- 農作物の有害鳥獣被害対策の強化と環境整備
- 新規就農者の拡大支援と、高齢化時代に則した営農支援の展開
- 循環型社会の形成に寄与する林業振興
- 土地改良基盤整備の充実

1、「山形の価値を向上させる産業の興隆と観光の振興」について

- 付加価値の向上を主眼に置いた、産学官金が連携しての県内企業への支援と支援員の育成強化
- 県内工業製品や県産品を売り出す商談会などの機会増大と発信力の強化、および海外輸出の拡大
- 県内中小企業へのきめ細かな支援と、県内外企業の誘致優遇策の強化
- 有機ELやバイオ関連などの最先端技術による新産業の創出と、県の示す6つの成長産業への参入支援
- 技能五輪・アビリンピックを契機とした技術者育成と次世代への啓蒙
- 災害や風評被害の影響の払拭、雪などの山形ならではの観光メニューの創出、日本遺産・世界遺産登録への運動などによる観光振興策の強化
- 「道の駅」を拠点とした地域振興の強化

○観光・商業・県産品など、山形そのものを国内外に発信する戦略的・部局横断的な宣伝力の強化

1、「災害に打ち勝つ県土の強靱化と生活に密着した基盤整備」 について

○道路・河川整備予算の拡充と社会資本整備予算の安定的確保、切れ目のない公共工事発注の平準化

○治水・土砂災害対策の推進と、断水を防ぐ水道事業の具体的対策の推進

○耐震化・耐雪化、空き家対策など住宅対策の推進

○高速交通網の整備促進と酒田港の物流機能の強化

○都市計画道路の早期着手

○建設・土木に携わる人材育成などによる建設業の健全な振興

○信号機や標識などの交通安全施設の拡充

○適切な変更契約の際の人件費確保や、発注時期と工期設定の制度改善と市町村への指導